

- 問1 広島県の沿岸部に広がり、自動車製造などの機械工業が特に盛んな工業地域を何という？
- 問2 香川県を代表する郷土料理で、小麦を主原料とした麺料理を何という？
- 問3 島根県にあり、縁結びの神として有名で、毎年旧暦の10月に全国から神々が集まると伝えられている神社を何という？
- 問4 山口県周南市などを中心に、瀬戸内海沿岸に見られる石油化学コンビナートが立ち並ぶ地域を何という？
- 問5 山口県の西側で、関門海峡を挟んで接している地域を何という？
- 問6 鳥取県の海岸沿いに広がる、風によって運ばれた砂が堆積してできた地形を何という？
- 問7 農作物を育てるために、川やため池から引き入れて畑や田んぼにまく水のことを一般に何といいますか？
- 問8 愛媛県の急な斜面を利用して行われる、果樹栽培に適した農地を何という？
- 問9 愛媛県の東部などで古くから盛んな、紙や関連製品を作る産業を何という？
- 問10 徳島県で毎年夏に開催され、全国的に有名な伝統的な踊りを何という？
- 問11 本州四国連絡橋のような交通網が整備されたことで、地方都市の人口が大都市へ流出してしまう現象を何といいますか？
- 問12 香川県に広がる、四国地方の北東部に位置する平野を何という？
- 問13 第二次世界大戦で世界初の原子爆弾が投下された場所として知られ、現在は世界に平和を訴えている都市を何という？
- 問14 本州四国連絡橋の開通によって、四国地方の産業は、どの地域との結びつきを強めましたか？
- 問15 中国山地と四国山地に挟まれ、降水量が少なく温暖な気候が特徴の地方を何という？
- 問16 平地が少なく、温暖な気候を利用して、通常の時期より早く農作物を収穫する栽培方法を何という？
- 問17 讃岐平野が属している、年間を通じて降水量が少なく温暖な気候区分を何といいますか？
- 問18 広島県が面しており、一年を通して温暖で雨が少ない気候が特徴の海を何という？
- 問19 讃岐平野のような雨の少ない地域で、農業用水を確保するために古くから作られてきた施設を何といいますか？
- 問20 瀬戸内海沿岸に発達し、原油などの輸入や製品の加工が盛んな工業の集まりを何という？
- 問21 徳島県の北部にあり、香川県との境界をなす山脈を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、広島県から山口県、岡山県などにかけて瀬戸内海沿岸に沿って広がっています。特に広島県は、マツダなどの自動車メーカーを中心に機械工業が発展しており、多くの関連企業が周辺に集まっています。この地域は海運を利用した原材料の搬入や製品の輸出が非常に容易なため、効率的な製造を行うことができます。
問2	答え さぬきうどん	さぬきうどんは、強いコシと滑らかな喉越しが特徴の麺料理です。製麺技術や出汁にこだわりを持つ多くの専門店が県内に存在し、食文化としての地位を確立しました。
問3	答え 出雲大社	出雲大社は縁結びの神様として全国的に信仰を集めており、特に旧暦の10月は、他の地域の神々が出雲に集まり会議を行うとされることから「神在月」と呼ばれます。本殿は「大社造り」という日本最古の神社建築様式で建てられており、国宝に指定されています。
問4	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、山口県から岡山県にかけての沿岸部に広がっています。山口県の周南市周辺では、石油精製やプラスチック製品の原料などを生産する巨大な石油化学コンビナートが立ち並んでいます。これらの工場は、瀬戸内海の港を利用して海外から原油を安く運び込み、効率よく製品を作ることができるため、日本の重化学工業の心臓部となっています。
問5	答え 九州	関門海峡は古くから海運の重要地点であり、現在は関門橋や関門トンネル、新幹線などで本州と九州を結ぶ交通の大動脈となっています。山口県は本州の最西端に位置するため、九州との往来が非常に活発で、生活圏としても一体感があります。
問6	答え 砂丘	鳥取砂丘は、日本最大級の砂丘として知られており、独特の景観を作り出しています。風紋や砂柱といった地形学的に貴重な自然現象が見られる場所であり、地域の大切な観光資源となっています。
問7	答え 農業用水	農業用水は、川から直接引く場合もあれば、ため池やダムに貯めた水を利用する場合もあります。作物が必要とする時期に合わせて、水路を通して田畑に配分される仕組みです。これには、地域の水利組合などによるルール作りと、施設を維持する共同作業が不可欠です。
問8	答え 段々畑	この急傾斜地を階段状に切り開いて作られたのが「段々畑」です。太陽の光を十分に受けられ、水はけも非常に良いことから、みかんをはじめとする果樹の栽培に非常に適しています。
問9	答え 製紙	近代に入ると機械を用いた製紙業へと発展し、全国でも有数の紙・パルプ生産拠点となりました。瀬戸内海に面した立地を活かした物流の利便性もあり、現在でも多くの製紙工場が稼働しています。
問10	答え 阿波おどり	「連」と呼ばれるグループが、独特のテンポの良いリズムに合わせて踊り歩くのが特徴です。その様子は「踊る阿呆に見る阿呆」と形容されるほど活気に満ちており、徳島県の文化を象徴する行事となっています。
問11	答え ストローク現象	ストローク現象とは、交通網の発達によって、地方の経済や人口が大都市に吸収されてしまう現象です。ストロークで飲み物を吸い込むように、四国などの地方から消費や労働力が、より大きな市場を持つ京阪神などの大都市圏へ流出してしまうことを指します。
問12	答え 讃岐平野	讃岐平野は、北側の瀬戸内海と南側の讃岐山脈に囲まれた平野です。降水量が少ないため、古くから水不足に悩まされてきましたが、多くのため池を作ることで水を確保し、米作や小麦の栽培を可能にしてきました。
問13	答え 平和記念都市	戦後、広島市は平和記念都市として再建されることとなり、被爆の惨禍を伝える平和記念公園や平和記念資料館が整備されました。毎年8月6日には平和記念式典が行われ、世界中に核兵器の廃絶と平和の尊さを訴え続けています。この都市は、過去の歴史を忘れず未来へ繋ぐ「平和の象徴」としての役割を担っています。
問14	答え 京阪神	京阪神とは、京都・大阪・神戸の頭文字をとった言葉で、日本の三大都市圏の一つです。四国は、この経済活動が非常に活発な京阪神地域と橋で直結されたことで、農産物や工業製品の出荷が容易になり、経済的な結びつきが強まりました。
問15	答え 瀬戸内	瀬戸内の気候は、一年を通して晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この温暖で安定した気候は、古くから塩田の開発や農業に適した環境を作り出してきました。また、地形的に閉鎖的な海域である瀬戸内海と接しており、冬でも比較的暖かいため、住民にとって生活しやすい環境が整っています。
問16	答え 促成栽培	促成栽培は、ビニールハウスなどを利用し、温度を調節することで植物の成長を早める栽培方法です。高知県のナスやピーマンなどが代表的で、全国の主要な供給地となっています。
問17	答え 瀬戸内	瀬戸内気候は、一年を通じて晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この気候を利用して、古くから塩田の開発やオリーブの栽培などが盛んに行われてきました。また、夏には高温になりますが、冬は温暖で雪もあまり降りません。
問18	答え 瀬戸内海	瀬戸内海は穏やかな波と多くの島々が浮かぶ景観で知られています。北の中国山地と南の四国山地が壁の役割を果たすため、季節風の影響を受けにくく、気候が安定しています。この温暖な環境は、沿岸部の農業や工業、そして海上交通の発展に重要な役割を果たしてきました。
問19	答え ため池	ため池は、降った雨水を一時的に貯めておくための人工的な施設です。雨が降らない時期には、この池に貯めた水を農業用水として活用し、貴重な水資源を計画的に配分してきました。香川県には非常に数多くのため池があり、地域の景観の一部ともなっています。
問20	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、原油を輸入する石油化学コンビナートや、製鉄所が多く立地しています。原料の搬入から製品の出荷までを港を通して効率的に行えるため、重化学工業が中心となっているのが最大の特徴です。
問21	答え 讃岐山脈	讃岐山脈は香川県と徳島県の県境に位置し、讃岐平野と吉野川流域を隔てる重要な地形です。この山脈が北から吹く季節風を遮る役割を果たすことで、香川県側の瀬戸内海沿岸地域には少雨の気候が形成されています。